

Title	活動報告 サイバーメディアフォーラム no.8
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2007, 8, p. 44-65
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/70254">https://hdl.handle.net/11094/70254</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 2007 年度新入生の教科「情報」履修状況調査報告

サイバーメディアセンター 情報メディア教育研究部門 清川 清

## 1. はじめに

昨春より、多くの新入生が高等学校において科目「情報」を学んで入学してきている。そこで、サイバーメディアセンター情報メディア教育研究部門では、その履修状況を調査する「新入生アンケート」を実施した。回答は任意とし、4月から7月にかけて授業担当教員を通じて協力を呼びかけ、新入生の約四分の一にあたる674名から回答を得た。アンケートの実施と回収はWebCTを用いた。以下では、このアンケート結果について報告する。

## 2. アンケート内容

アンケートの内容はコンピュータ利用教育協議会(CIEC)が実施している同様のアンケートに準じた。具体的な設問を以下に示す。

- ・ 回答者自身について
  - 所属学部、性別、現役/浪人の別、コンピュータ利用歴、インターネット利用歴
- ・ 高校での情報関連の授業について
  - 教科「情報」の科目名 (A/B/C)、履修した学年 (1年/2年/3年)
- ・ 授業の内容について
  - 以下の各項目について「高校までに学んだか」「現在理解・活用できるか」「大学でさらに学びたいか」を はい/いいえ で回答：
    - (1)ワープロソフトの操作、(2)表計算ソフトの操作、
    - (3)プレゼンテーションの技法、(4)電子メールのマナーとモラル、(5)Web 検索、(6)タッチタイピング、(7)プログラミング、
    - (8)コンピュータやネットワークのしくみ、(9)モデル化とシミュレーション、(10)データベース、(11)画像処理とマルチメディア、
    - (12)Web ページ(ホームページ)作成、(13)著作権、
    - (14)個人情報やプライバシー、(15)情報社会の利点と問題点、
    - (16)メディアリテラシー、(17)情報関連資格取得
- ・ 教科「情報」に対する意識
  - 以下の各項目について「全く思わない」「あまり思わない」「まあそう思う」「そう思う」から選択して回答：
    - (1)高等学校の教科「情報」の授業は日常生活で必要である。
    - (2)高等学校の教科「情報」は将来仕事をしていく上で必要である。
    - (3)高等学校の教科「情報」の授業は大学で役に立つ。
    - (4)中学校までの情報に関する授業は高等学校で役に立った。
    - (5)高等学校の教科「情報」の授業は楽しかった。

## 3. アンケート結果

本記事末尾にアンケート結果のグラフを示す。アンケートの周知が徹底しなかったこともあり、回答者の所属学部にはやや偏りが見られる。

### 3.1 利用歴 — 文系・現役生の利用歴が長い

コンピュータやインターネットの利用歴は3年以上の割合が三分の二を占めた。現役・浪人の違いでは現役生が5ポイントほど3年以上利用している割合が高い。コンピュータ利用歴では浪人生67.5%に対して現役生は72.3%、インターネット利用歴では浪人生69.5%に対して現役生が74.0%であった。一方、文系・理系の違いでは文系の方が6から8ポイントほど3年以上利用している割合が高い。コンピュータ利用歴では理系67.6%に対し文系75.8%、インターネット利用歴では理系70.0%に対し文系が76.3%であった。文系が理系よりもコンピュータやインターネットの利用歴が長い傾向は他の統計結果とも符合している。

### 3.2 履修科目・履修学年・意識 — 情報 A/1 年次の履修が多い、8 割が仕事に役立つと回答

履修科目については、全体では情報 A,B,C の順に 33.7%、13.6%、7.0%（不明 31.9% などを含む）となっている。また、情報 A の割合は浪人生では 25.9% に対して現役生は 34.2% となっている。他の統計結果ではむしろ情報 B や C への傾斜が見られるのに対して逆の結果となっている。また、科目「情報」を履修していない学生は浪人生では 11.8%、現役生では 3.5% であり、必修科目の履修率が改善していることが伺える。また、全体の約半数が 1 年次のみ履修しているが、複数年度に渡って履修している学生も 17% いる。

教科「情報」に対する意識については、6 割の学生が中学までの学習が教科「情報」に役立たなかったとしている。授業が楽しかったと回答した学生は 5 割に留まるが、大学や仕事で役立つと回答した学生は 7 割程度に及んでいる。概ね教科「情報」の意義は理解しているが、高校とそれ以前の授業をさらに魅力あるものにする余地はありそうである。

### 3.3 履修状況 — 理系・浪人生の履修率が低い

高校までに履修した内容は、割合の高い順に、個人情報(70.2%)、著作権(67.1%)、ワープロ(66.9%)、Web 検索(65.6%)、表計算(62.3%)などであった。一方、履修率の低い内容は、資格取得(5.0%)、モデル化(6.4%)、データベース(13.5%)、プログラミング(16.3%)、マルチメディア(24.8%)などであった。文系・理系の違いで見ると、文系学部生の方が概ね履修したと回答した割合が高かった。履修率の差は、大きい順にリテラシー(21.1%)、情報社会(19.4%)、プレゼン(10.7%)、ワープロ(9.9%)、タイピング(7.5%)、などとなっている。また、現役・浪人の違いで見ると、プログラミングを除くすべての内容で現役生の方が履修率が高かった。履修率の差は、大きい順に著作権(20.5%)、メールマナー(19.4%)、プレゼン(18.2%)、マルチメディア(17.9%)、コンピュータのしくみ(17.7%)などとなっている。文系・理系や現役・浪人の違いによって履修率が大きく異なることに注意して、大学での履修内容を構成する必要がある。

### 3.4 理解・活用の状況 — 表計算・コンピュータのしくみ・プレゼンなどに苦手意識

自分で実際に理解し活用できると回答した割合が高い内容は、Web 検索(81.3%)、メールマナー(69.9%)、個人情報(65.1%)、ワープロ(63.2%)、著作権(58.0%)などであった。一方、理解し活用できるとした割合が低い内容は、モデル化(7.7%)、資格取得(11.0%)、プログラミング(12.5%)、データベース(13.9%)、マルチメディア(23.0%)などであった。それぞれの内容ごとに、現在利活用できると回答した割合と実際に履修した割合の差をグラフに示す（末尾の「履修の有無と活用能力の差」と題したグラフ）。この値が高いほど履修しなくても利活用できていることを示し、この値が低いほど履修したにも関わらず利活用できていないことを示す。メールマナーや Web 検索が高く、表計算、プレゼン、コンピュータのしくみなどが低いことが分かる。即ち、普段コンピュータやインターネットを利用する際に関係する内容は利活用できるが、授業で学ぶのみで日常的に実践しない内容は利活用が進んでいないことがわかる。

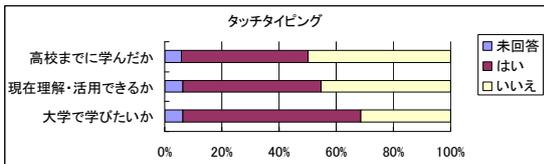
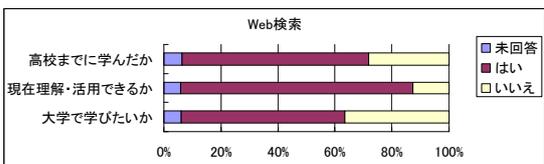
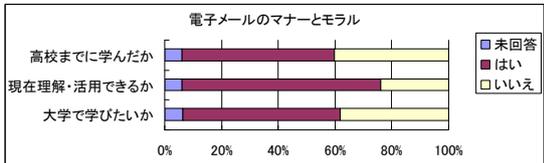
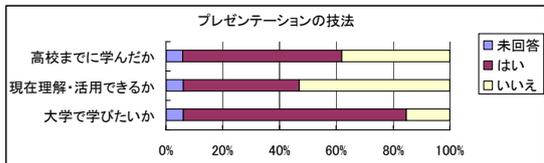
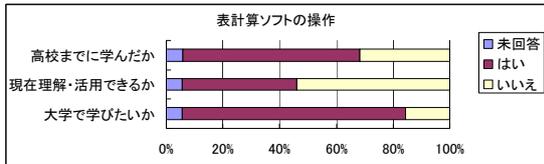
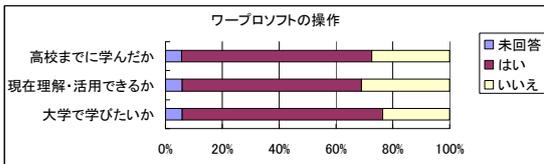
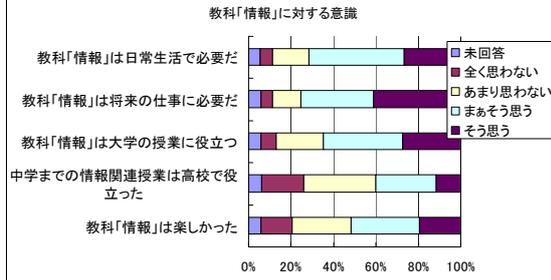
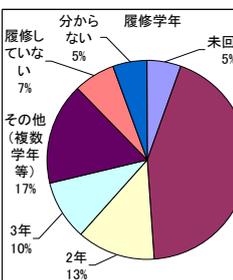
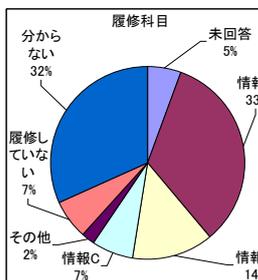
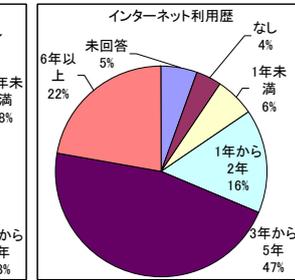
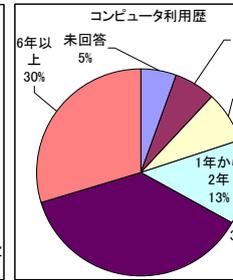
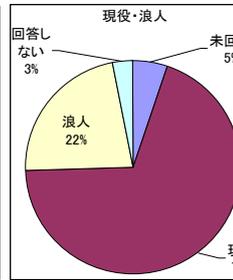
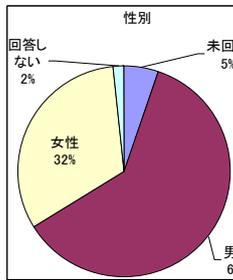
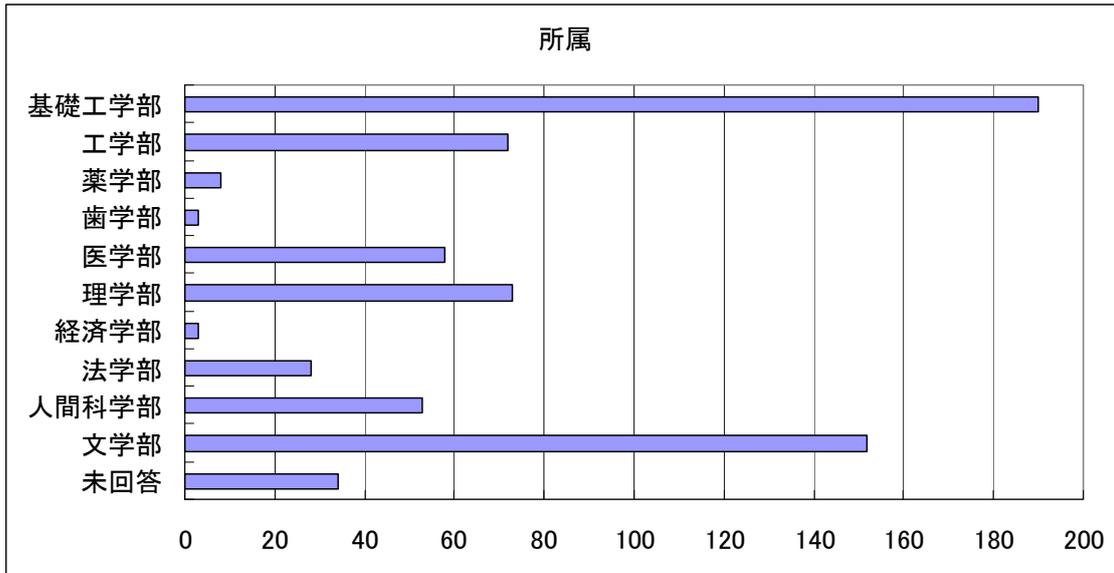
### 3.5 大学での学習意欲 — プログラミング・モデル化・データベース・マルチメディアなどに高い関心

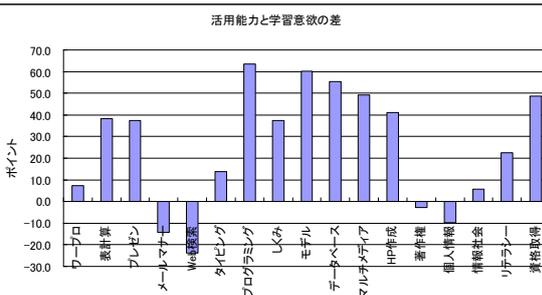
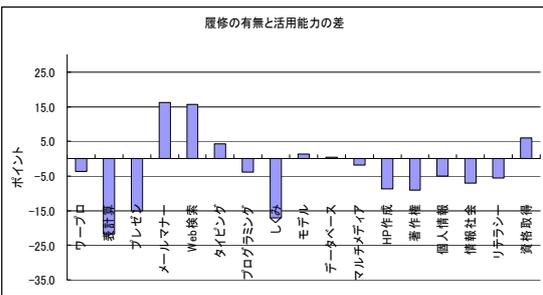
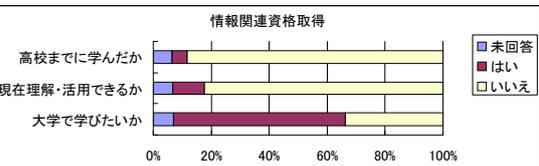
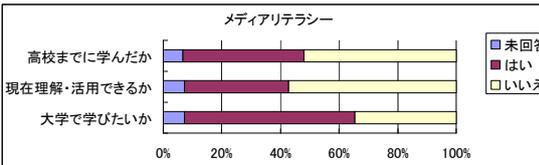
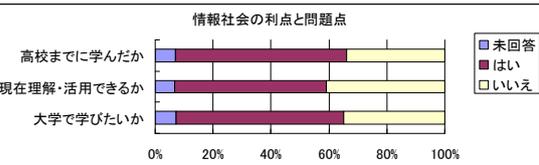
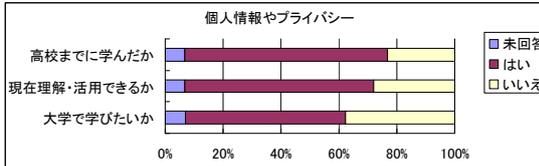
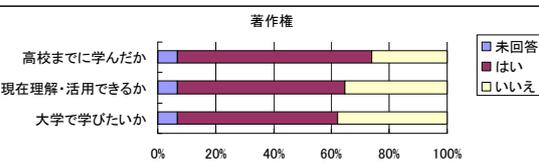
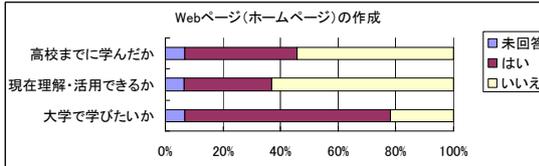
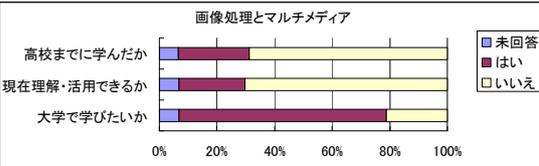
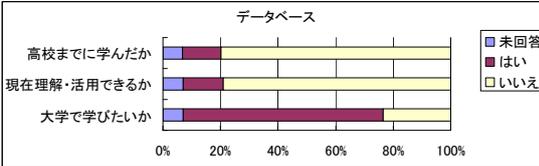
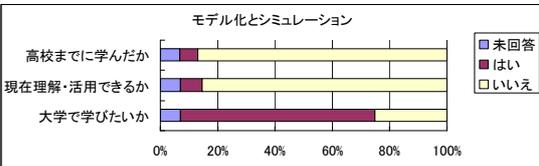
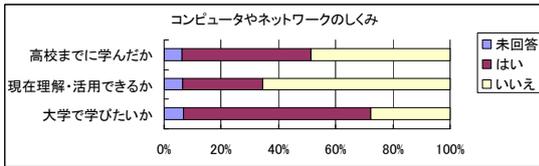
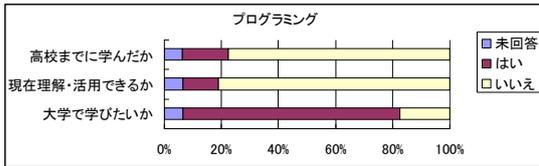
一方、大学での学習に意欲があると回答した内容は、表計算(78.8%)、プレゼン(78.5%)、プログラミング(76.1%)、マルチメディア(72.3%)、ホームページ作成(71.5%)などであった。学習意欲が低い内容は、著作権

(55.3%)、個人情報(55.3%)、メールマナー(55.5%)、Web 検索(57.4%)、情報社会(57.9%)などであった。先ほどと同様に、大学でさらに学びたいと回答した割合と現在利活用できると回答した割合の差をグラフに示す(末尾の「活用能力と学習意欲の差」と題したグラフ)。この値が高いほど学生から見たニーズが高い(現在利活用できておらず大学で学びたい)ことを示している。このグラフから、プログラミング、モデル化、データベース、マルチメディア、資格取得などに強いニーズがあることが分かる。一方、Web 検索、メールマナー、個人情報、著作権などはニーズが低いことが分かる。

#### 4. まとめ

今回のアンケート結果は、大学で実施すべき情報教育科目の内容を検討する際に参考となる。まず、表計算、コンピュータのしくみ、プレゼンなどは高校で履修した割合が高いにも関わらず理解・活用が進んでいない。これらは、まず大学での教育内容における位置づけを議論し、必要と判断した場合は理解・活用が進んでいないことを前提に内容を組み立てるべきだろう。また、プログラミングやモデル化、データベース、マルチメディアなどは現在理解・活用が進んでいない一方で大学での学習には高い意欲がある。これらの内容は現在の(特に文系の)「情報活用基礎」科目などでは取り扱われないことが多いが、新たに導入を検討してもよいだろう(プログラミングについては、昨年度より文学部・人間科学部で導入を開始した)。一方、メールマナー、Web 検索、著作権、個人情報などは、(学生自身の判断では)ある程度身についており大学での学習意欲も高くない。しかし、これらの内容についても実際に試験などを実施してみると必ずしもよく理解していない学生が多数見受けられる。これらの内容は、ネットワークのしくみや著作権法・個人情報保護法などの事例紹介を交えて内容を高度なものに発展させていくことも検討すべきだろう。

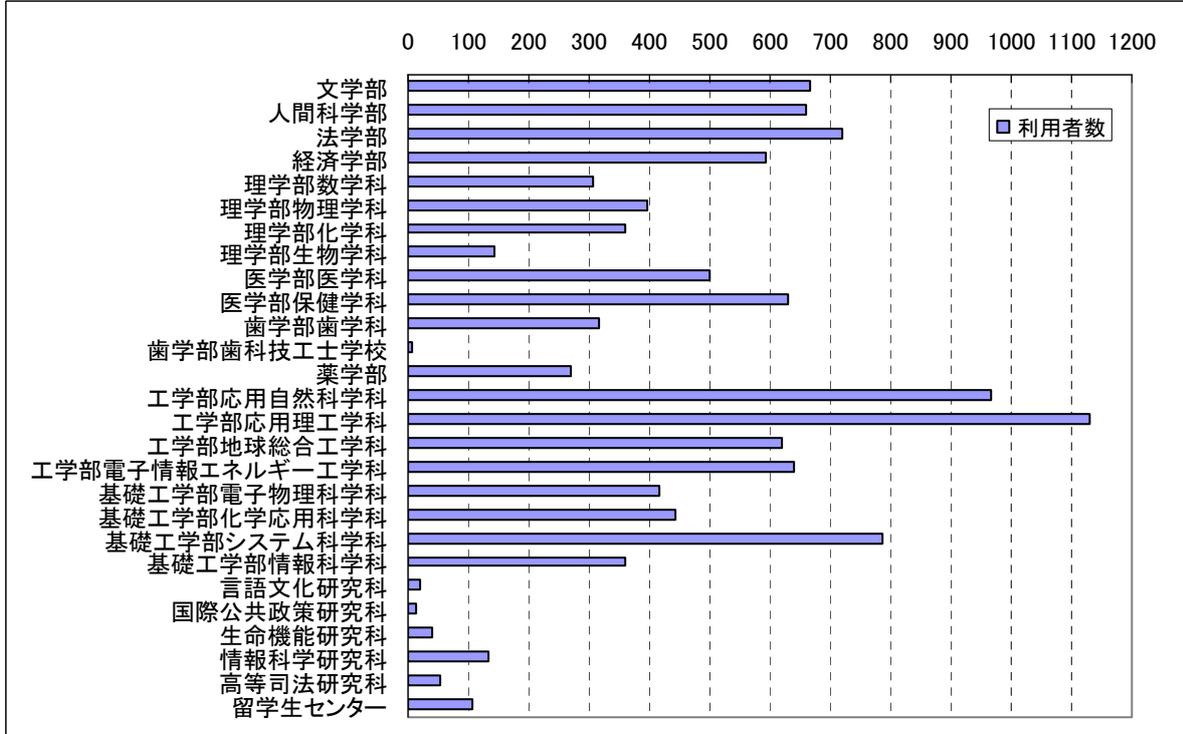




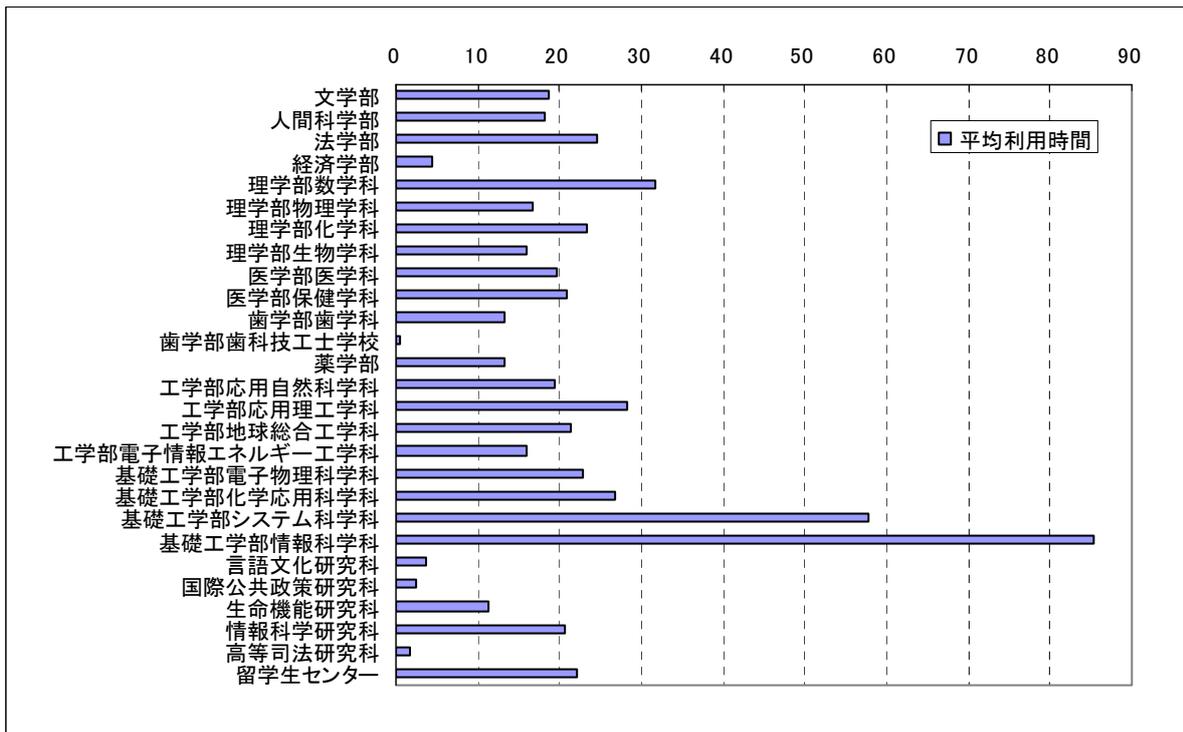
2006 年度情報教育システム利用状況 (4 月 1 日～2 月 28 日)

1. 所属部局別利用者数

利用者数 12142 人



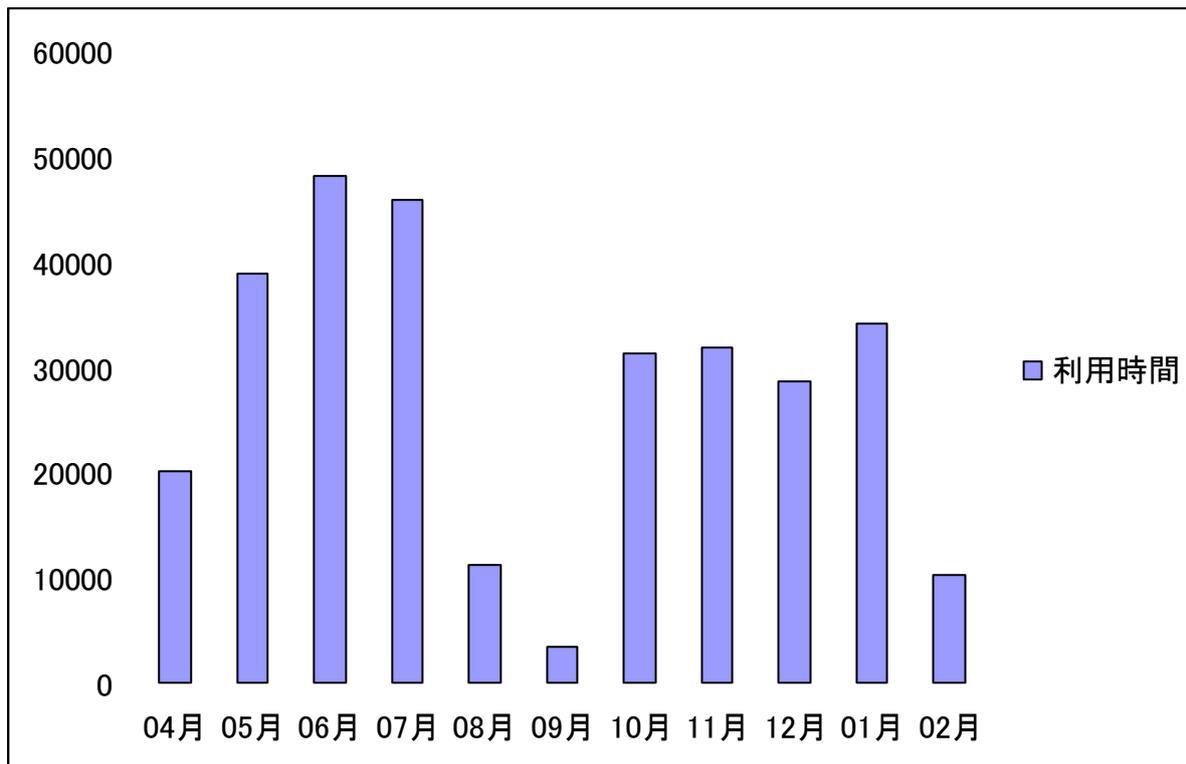
2. 所属部局別利用者 1 人あたりの平均利用時間







5. 総利用時間



総利用時間は、303380 時間。1 人あたりの総平均利用時間は、24.98 時間。

6. 休日 1 日あたりの平均利用者数

2006 年 4 月 1 日から 2007 年 2 月 28 日までの土・日

単位：人

(情報教育システム)

休日運用室	曜日	04月	05月	06月	07月	08月	09月	10月	11月	12月	01月	02月
豊中教育実習棟 第一教室	(土)	5	14	22	9	10	4	14	19	13	19	7
	(日)	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉
豊中教育実習棟 第二教室	(土)	3	11	13	35	9	3	11	13	7	12	4
	(日)	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉
豊中教育実習棟 第三教室	(土)	1	3	3	8	1	1	3	4	3	2	0
	(日)	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉
附属図書館 豊中本館	(土)	27	46	45	68	40	22	35	26	25	45	60
	(日)	26	48	46	69	47	22	31	29	33	48	44
附属図書館 吹田分館	(土)	4	13	8	18	14	6	7	7	6	13	8
	(日)	7	10	10	11	11	3	3	8	5	11	10
附属図書館 生命科学分館	(土)	1	2	2	3	2	1	2	2	1	2	2
	(日)	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	3

# 各種説明会の開催報告

## 2006 年度授業担当教員向け説明会

日時：2006 年 8 月 30 日（水）11:00～12:00  
8 月 31 日（木）11:00～12:00  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第 5 教室（8/30）  
工学部 GSE コモン棟 2F 情報実習室 A（8/31）

内容：ログイン・ログアウト、  
デスクトップ操作、  
日本語入力、  
各種アプリケーションの使用方法、  
授業支援システム、  
その他

## 2007 年度授業担当教員向け説明会

日時：2007 年 3 月 5 日（月）13:00～14:30  
3 月 9 日（木）14:30～16:30  
場所：豊中教育研究棟 2F 情報教育第 2 教室（3/5）  
豊中教育研究棟 2F 情報教育第 2 教室（3/9）  
参加者：1 名（3/5）、12 名（3/9）

内容：ログイン・ログアウト、  
デスクトップ操作、  
日本語入力、  
各種アプリケーションの使用方法、  
授業支援システム、  
その他

## 留学生向け説明会

日時：2006 年 9 月 27 日（水）13:00～14:00  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第 5 教室  
参加者：30 名  
内容：アカウントの配布、ログインの仕方、Web アプリケーション、Web メール

## 留学生向け説明会

日時：2006 年 10 月 18 日（水）  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第 5 教室  
内容：アカウントの配布、ログインの仕方、Web アプリケーション、Web メール

## 留学生向け説明会

日時：2007 年 4 月 18 日（水）15:30～16:10  
場所：豊中教育研究棟 3F 第 5 教室  
参加者：48 名（大使館推薦 11 名、日本語研修生 37 名）

内容：1. サイバー端末概要  
2. サイバー端末配置  
3. 阪大個人 ID/パスワードについて  
4. 言語設定変更方法  
5. ディスクスペース、印刷枚数などの制限について  
6. 主要アプリケーションについて（StarSuite など）  
7. Webmail 使用法  
8. その他のシステムについて（Portal, GCN など）

質疑：1. GUI のカスタマイズについて  
2. メールエイリアスについて  
3. 無線 LAN について

## WebCT 講習会

日時：2006 年 8 月 30 日（水）13:00～15:00  
8 月 31 日（木）13:00～15:00  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第 5 教室（8/30）  
工学部 GSE コモン棟 2F 情報実習室 A（8/31）  
参加者：2 名（8/30）、5 名（8/31）  
内容：WebCT のコースコンテンツ作成、管理方法等、  
教材アップロード方法、テスト作成、採点方法、その他

## WebCT 講習会

日時：2006 年 9 月 14 日（水）15:00～15:00  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育セミナー室  
参加者：（STS のみの開催）

## WebCT 講習会

日時：2006 年 9 月 25 日（月）15:00～  
場所：豊中教育研究棟 5F セミナー室  
参加者：10 名  
内容：WebCT によるコース開設の仕方、教材のアップロード方法テスト・課題の設定方法等

## WebCT 講習会

日時：2006年9月26日（火）13:00～  
場所：工学部 U3-311 教室  
参加者：7名（現代 GP 関係者対象）  
内容：WebCT によるコース開設の仕方、教材の  
アップロード方法テスト・課題の設定方法  
等

## WebCT 講習会

日時：2006年9月28日（木）15:00～  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：8名  
内容：WebCT によるコース開設の仕方、教材の  
アップロード方法テスト・課題の設定方法  
等

## WebCT 講習会

日時：2006年11月8日（水）15:30～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：10名  
内容：WebCT のログインの仕方、コース設定方法、  
KOAN との連携、その他

## WebCT 講習会（初級編）

日時：2006年12月15日（金）13:00～15:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：9名  
内容：WebCT Vista の概要、コース作成方法、教  
材管理方法、オンラインテスト、その他

## WebCT 講習会（応用編1）

日時：2006年12月22日（金）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：7名  
内容：課題の詳細について（参照方法、採点方法）、  
アセスメントの詳細について（オンラインテ  
スト、セルフテスト、アンケート、出席確認）、  
グレードブックについて、その他

## WebCT 講習会

日時：2007年1月25日（木）13:00～15:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：3名  
内容：WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管  
理方法、オンラインテスト、その他

## WebCT 講習会

日時：2007年1月29日（月）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：4名  
内容：応用2（グレードブック（成績表）の活用に  
ついて（カスタマイズ、インポートとエク  
スポートを使用した漢字での学生名の表示、学  
生の登録及び解除）  
学生のアクセス状況の確認方法について（ト  
ラッキング）  
コース情報の公開・非公開の設定について  
コースのバックアップの方法について

## WebCT 講習会

日時：2007年2月19日（月）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：11名  
内容：WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管  
理方法、オンラインテスト、その他

## WebCT 講習会

日時：2007年3月9日（金）14:30～16:30  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：6名  
内容：WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管  
理方法、オンラインテスト、その他

## WebCT 講習会

日時：2007年3月19日（月）14:30～16:30  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：2名  
内容：応用1（アセスメントの詳細について（オン  
ラインテスト、セルフテスト、アンケート、  
出席確認） グレードブックについて）

## WebCT 講習会

日時：2007年3月28日（水）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：1名  
内容：応用編2、グレードブック（成績表）の活用  
について（カスタマイズ、インポートとエク  
スポートを使用した漢字での学生名の表示、  
学生の登録及び解除）、学生のアクセス状況  
の確認方法について（トラッキング）、コー

ス情報の公開・非公開の設定について コースのバックアップの方法について

#### WebCT 講習会

日時：2007年3月29日（木）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：10名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年4月12日（木）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：8名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年4月19日（木）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：2名  
内容：応用編1（アセスメントの詳細について（オンラインテストセルフテスト、アンケート、出席確認） グレードブックについて）

#### WebCT 講習会

日時：2007年4月26日（木）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：3名  
内容：応用編2、グレードブック（成績表）の活用について（カスタマイズ、インポートとエクスポートを使用した漢字での学生名の表示、学生の登録及び解除）、学生のアクセス状況の確認方法について（トラッキング）、コース情報の公開・非公開の設定について コースのバックアップの方法について

#### WebCT 講習会

日時：2007年5月8日（木）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：3名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年5月15日（火）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：1名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年5月22日（火）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：0名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年6月19日（火）14:00～16:00  
場所：豊中教育研究棟 1F 指導員室  
参加者：1名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### WebCT 講習会

日時：2007年6月26日（火）15:00～17:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：2名  
内容：入門編、WebCT Vista の概要、コース作成方法、教材管理方法、オンラインテスト、その他

#### 見学対応

学校名：宮城高専  
日時：2007年2月6日（月）10:00～15:00  
場所：豊中教育研究棟 7F 大会議室  
参加者：5名  
内容：サイバーメディアセンターにおける WebCT を使った e-learning の現状についての説明

学校名：二水高校  
日時：2007年8月9日（木）14:00～14:10  
場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第5教室  
参加者：10名  
内容：情報教育端末の見学

学校名：土佐高校

日時：2007年8月10日（金）15:10～15:40

場所：豊中教育研究棟 3F 情報教育第5教室

参加者：16名

内容：情報教育端末の概要

について

3. WebCT 講習会のご案内

4. 各種アカデミックライセンスについて(StarSuite8  
ダウンロード配布開始)

5. 無線 LAN サービスと情報コンセントの廃止につ  
いて

6. インストールウェアに関するアンケート

## 情報教育システム ニュースレター発行

2004年の9月より、授業担当教員への情報提供手段として定期的なメールニュースの配信を開始している。以下は、2005年9月から現在までの各号の発行日と目次を掲載する。なお、全文は以下の URL で公開している。

<https://www.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp/j/>

・2006年9月29日号(No.18)

1. 学務情報システム KOAN と WebCT の連携につ  
いて

2. 無線 LAN サービスと情報コンセントの廃止につ  
いて

3. 情報教育システムへの外部アクセスについて(Web  
および SSH サービス)

4. 各種アカデミックライセンスについて

・2006年11月27日号(No.19)

1. 吹田 GSE コモン端末入れ替えについて

2. WebCT Vista に関する各種情報

3. 無線 LAN サービスと情報コンセントの廃止につ  
いて

4. 各種アカデミックライセンスについて

・2006年12月27日号(No.20)

1. IT 認証基盤導入に伴う ID 変更と学生パスワード  
の変更について

2. WebCT Vista に関する各種情報

3. WebCT CE の停止について

4. 無線 LAN サービスと情報コンセントの廃止につ  
いて

5. 各種アカデミックライセンスについて

・2007年2月1日号(No.21)

1. IT 認証基盤導入に伴う ID 変更について

2. 端末更新（工学部、豊中教育実習棟）にかかわる  
サービス停止

・2007年5月15日号(No.22)

1. 情報教育端末のアカウント移行方法について

2. 無線 LAN サービスと情報コンセントの廃止につ  
いて

3. 情報教育端末に新規インストールしたソフトウェ  
アについて

4. WebCT 講習会のご案内

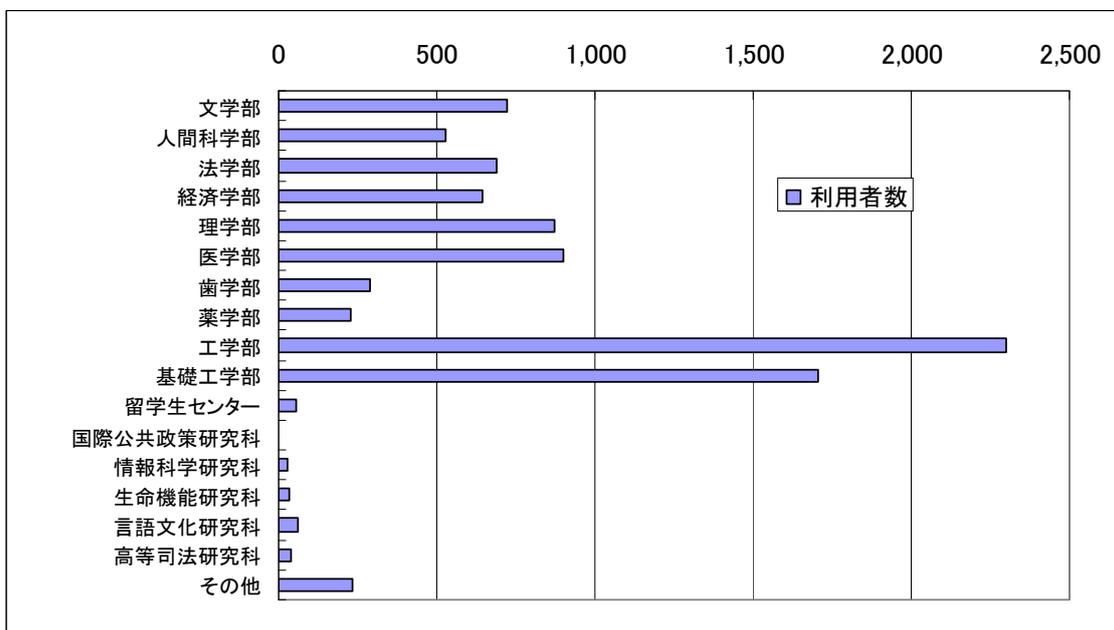
5. 情報倫理教材のご案内

6. 各種アカデミックライセンスについて

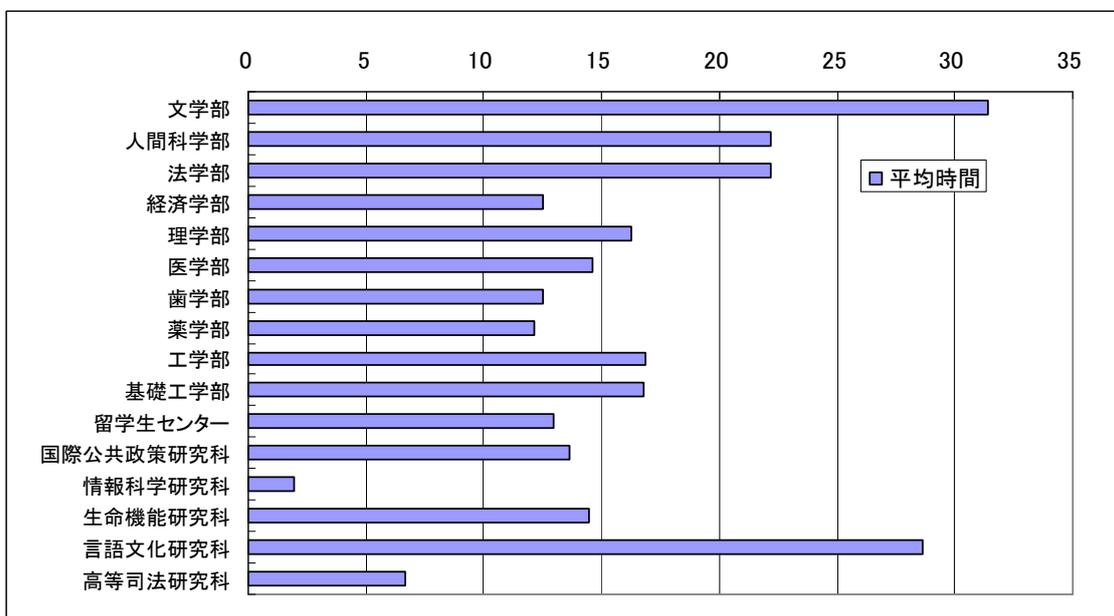
2006年度 CALL システム利用状況 (4月1日～2月9日)

1. 所属部局別利用者数

利用者数 9,337 人



2. 所属部局別利用者一人あたりの平均利用時間

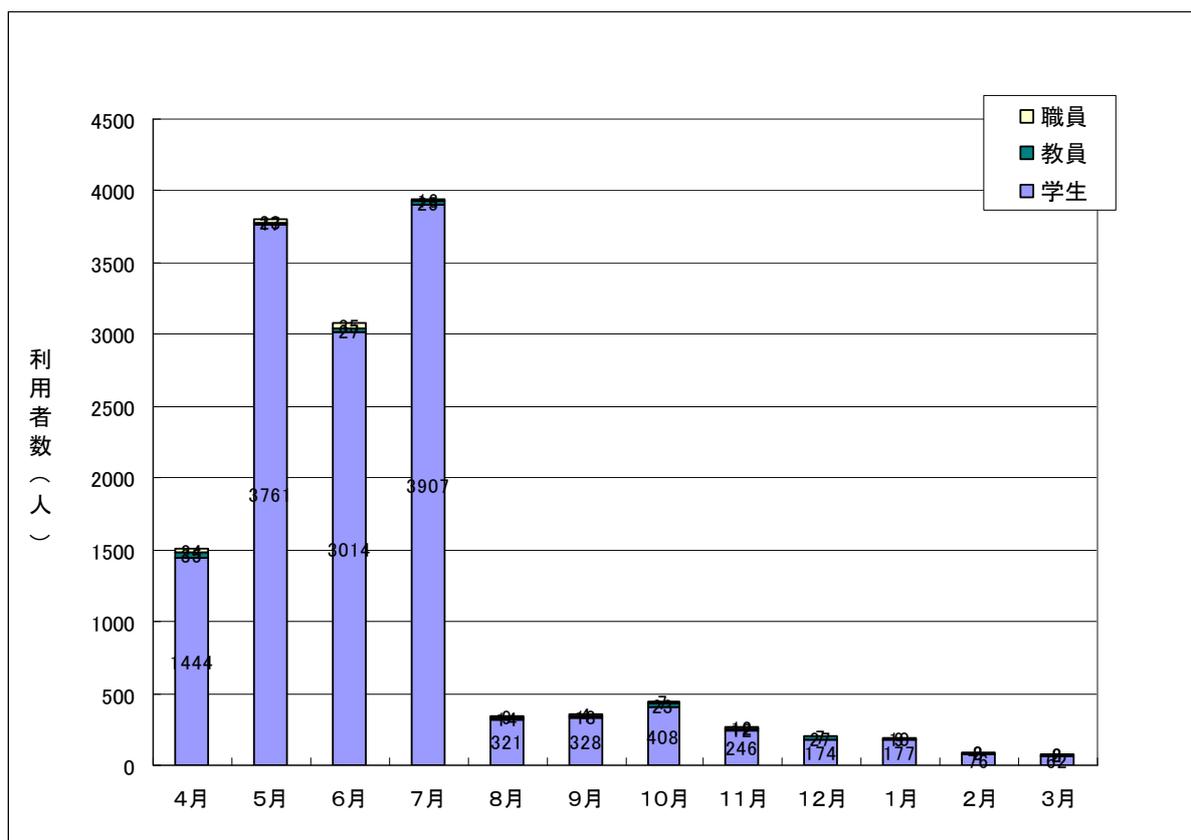


### 3. 教室別使用時間

教室名	端末台数 (台)	使用時間 (時間)	平均時間 (時間)	1回あたりの 平均利用時間(分)
CALL第1教室	100	27,071	270.7	60.6
CALL第2教室	65	31,204	480.1	62.1
CALL第3教室	64	24,946	389.8	68.6
マルチメディアセミナー室	35	14,310	408.8	58.9
豊中教育実習棟第1端末室	15	12,546	836.4	53.4
豊中教育実習棟第2端末室	34	9,605	282.5	63.8
豊中教育実習棟第3端末室	10	3,626	362.6	58.9
豊中教育実習棟第4端末室	20	11,293	564.6	73.0
吹田教育実習棟第2教室	46	11,970	260.2	58.7
共通教育A棟315教室	48	12,500	260.4	50.3
吹田工学研究科U3-311教室	52	9,924	190.8	108.4
合計	489	168,994	345.6	62.6



5. 2006年度ポータル経由のNetAcademy 利用状況 (4月1日～3月31日)



2006年度 CALL 印刷枚数 (4月1日～2月9日)

1. 教室毎の印刷枚数

教室名	印刷者数(人)	印刷枚数(枚)	平均印刷枚数(枚)
CALL第1教室	2,644	55,430	21
CALL第2教室	2,776	57,965	20.9
CALL第3教室	1,928	31,183	16.2
マルチメディアセミナー室	2,109	40,447	19.2
豊中教育実習棟	3,751	129,563	34.5
吹田教育実習棟	1,819	77,802	42.8
共通教育A315教室	1,939	23,574	12.2

2. 所属部局別印刷枚数

学部・学科	印刷者数(人)	印刷枚数(枚)	平均印刷枚数(枚)
文学部	578	42,619	73.7
人間科学部	414	28,520	68.9
法学部	559	43,339	77.5
経済学部	391	25,123	64.3
理学部	578	31,756	54.9
医学部	654	43,487	66.5
歯学部	212	14,666	69.2
薬学部	133	6,008	45.2
工学部	1,362	75,305	55.3
基礎工学部	1,192	99,508	83.5
留学生センター	42	3,480	82.9
国際公共政策研究科	6	402	67
情報科学研究科	11	233	21.2
生命機能研究科	20	1,176	58.8
言語文化研究科	36	2,366	65.7
高等司法研究科	16	1,760	110
その他	63	4,242	67.3
計	6,267	423,990	67.7

## 2006年度電子図書館システム利用状況

### マルチメディア端末利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
本館	login数	4,941	5,562	5,842	6,515	3,743	1,972	5,168	4,109	3,592	3,795	3,486	453	49,178
	1台あた	164.7	185.4	194.7	217.2	124.8	65.7	172.3	137.0	119.7	126.5	116.2	15.1	1,639.3
生命科学分館	login数	1,325	1,320	1,394	1,382	1,349	925	1,439	1,102	952	1,124	1,242	295	13,849
	1台あた	88.3	88.0	92.9	92.1	89.9	61.7	95.9	73.5	63.5	74.9	82.8	19.7	923.3
吹田分館	login数	818	948	1,043	1,395	915	258	1,056	870	808	857	587	95	9,650
	1台あた	136.3	158.0	173.8	232.5	152.5	43.0	176.0	145.0	134.7	142.8	97.8	15.8	1,608.3
合計	login数	7,084	7,830	8,279	9,292	6,007	3,155	7,663	6,081	5,352	5,776	5,315	843	72,677
	1台あた	138.9	153.5	162.3	182.2	117.8	61.9	150.3	119.2	104.9	113.3	104.2	16.5	1,425.0

3月分に関しては、本館は3月6日、生命科学分館・吹田分館は3月8日までの統計（システム更新の為）  
マルチメディア端末は、本館に30台、生命科学分館に15台、吹田分館に6台設置  
端末1台あたりのlogin数は、小数点2位以下は四捨五入

### 情報コンセント利用状況 (login数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
本館	46	87	135	45	50	38	34	59	164	51	46	4	759
生命科学分館	2	3	32	13	13	8	16	5	38	12	11	0	153
吹田分館	2	28	12	67	67	19	16	32	56	14	27	2	342
合計	50	118	179	125	130	65	66	96	258	77	84	6	1,254

3月分に関しては、本館は3月6日、生命科学分館・吹田分館は3月8日までの統計（システム更新の為）

### 衛星放送利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
BBC World	本館	44	101	65	64	68	23	61	33	36	40	49		584
	生命	35	30	35	13	12	20	33	25	17	11	19		250
	吹田	1	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0		6
	学内	169	153	138	165	165	165	205	195	119	151	109		1,734
	合計	249	285	239	242	246	208	301	253	172	202	177		2,574
放送大学	本館	9	38	22	11	2	6	21	12	8	9	7		145
	生命	7	8	14	6	3	4	8	5	2	0	3		60
	吹田	1	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0		5
	学内	42	29	12	12	14	19	20	5	12	17	9		191
	合計	59	75	49	30	19	29	49	22	24	26	19		401
CCTV 中央電視台	本館	8	65	61	45	5	11	1	3	9	14	8		230
	生命	28	19	45	94	74	90	7	10	38	17	45		467
	吹田	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	4		9
	学内	89	93	66	72	28	57	4	2	23	23	32		489
	合計	125	177	172	211	108	160	(*1) 12	(*1) 15	70	56	89		1,195
World Net	本館	36	43	24	21	44	12	18	10	5	8	27		248
	生命	12	12	12	5	10	13	19	3	3	0	4		93
	吹田	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0		4
	学内	51	51	28	27	23	27	31	20	16	13	19		306
	合計	99	106	64	54	77	53	69	34	24	21	50		651
合計	本館	97	247	172	141	119	52	101	58	58	71	91		1,207
	生命	82	69	106	118	99	127	67	43	60	28	71		870
	吹田	2	1	2	2	2	3	3	1	2	2	4		24
	学内	351	326	244	276	230	268	260	222	170	204	169		2,720
	合計	532	643	524	537	450	450	431	324	290	305	335		4,821

(\*1) 2006.10月～11月中旬まで受信不具合発生

本館： 附属図書館本館設置のマルチメディア端末からのアクセス数  
生命： 附属図書館生命科学分館設置のマルチメディア端末からのアクセス数  
吹田： 附属図書館吹田分館設置のマルチメディア端末からのアクセス数  
学内： マルチメディア端末以外の学内の端末からのアクセス数

### ポータルシステム利用状況

年/月	ログイン回数	サーバ別						身分別				
		portal01	portal02	portal03	portal04	portal05	portal06	教員	職員	学生	共同利用	その他
2006/04	11,543	1,471	2,940	1,101	1,003	1,505	3,523	3,576	509	7,231	87	140
2006/05	17,985	3,752	3,546	2,725	2,582	1,862	3,518	3,465	649	13,737	51	83
2006/06	17,788	1,685	4,553	1,420	3,846	1,503	4,781	3,331	611	13,675	66	105
2006/07	14,886	2,635	3,045	0	2,524	3,225	3,457	3,113	442	11,183	64	84
2006/08	5,750	285	1,386	0	1,264	1,463	1,352	2,863	336	2,441	44	66
2006/09	6,368	963	2,304	680	1,014	811	596	2,993	307	2,991	63	14
2006/10	8,348	1,929	2,523	1,639	2,225	32	0	3,144	461	4,664	60	19
2006/11	6,508	1,522	2,018	1,197	1,506	265	0	2,736	407	3,235	94	36
2006/12	7,133	1,579	2,075	1,466	1,089	924	0	3,028	348	3,623	76	58
2007/01	8,243	999	4,810	2,161	234	39	0	2,659	474	4,977	76	57
2007/02	5,059	773	2,798	1,488	0	0	0	2,022	288	2,628	95	26
2007/03	4,062	658	1,805	1,599	0	0	0	1,917	260	1,733	65	87
総計	113,673	18,251	33,803	15,476	17,287	11,629	17,227	34,847	5,092	72,118	841	775

## デジタルコンテンツ利用状況

### 1. SciFinder Scholar

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
接続成功回数	6,074	6,383	6,734	6,256	5,442	6,415	7,605	7,036	6,612	6,877	6,014		71,448
接続不可回数	6,073	6,294	8,259	3,546	3,082	7,306	2,263	2,201	2,113	3,111	1,381		45,629
接続成功率	50%	50%	45%	64%	64%	47%	77%	76%	76%	69%	81%		61%

2002年4月から、有料でサービス開始  
2006年10月から、同時接続数9でサービス

### 2. CrossFire

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
接続回数	1,724	2,072	2,194	1,731	1,298	2,550	1,784	1,579	1,743	1,867	1,919	1,165	21,626
学外者のlogin数（内数）	8	0	7	0	2	4	0	5	1	0	1	0	28

2002年4月から、有料でサービス開始

### 3. Science Direct Navigator

データベース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
Allsources	350	631	540	398	392	351	537	439					3,638
Beilstein Abstracts	7	40	36	24	8	10	12	4					141
Biotechnobase	12	7	4	1	10	0	2	0					36
Compendex	175	266	166	143	88	183	134	104					1,259
Elsevier Biobase	8	9	8	11	9	14	11	0					70
Embase	4	5	4	6	2	2	3	1					27
Fluidex	8	12	8	2	2	3	9	0					44
Geobase	5	17	4	4	5	0	5	2					42
INSPEC	605	726	515	398	305	402	485	321					3,757
Medline	7	8	11	23	1	14	13	26					103
Oceanbase	8	6	2	2	15	0	3	0					36
World Textiles	8	8	1	4	11	1	5	5					43
合計	1,197	1,735	1,299	1,016	848	980	1,219	902					9,196

CMC Academic Portal からの利用状況  
Allsources は、データベースを限定しないでアクセスした数

### 4. Scopus

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アクセス数	344	1,441	1,301	912	671	704	1,073	1,100	869	898	968	758	11,039

CMC Academic Portal からの利用状況  
2006年4月からサービス開始

### 5. INSPEC

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アクセス数								306	302	307	487	356	1,758

CMC Academic Portal からの利用状況  
2006年11月からトライアル開始

### 6. ISI のデータベース

データベース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
Web of Science (SCI)	login数	3,010	3,603	3,521	3,080	2,655	2,347	2,907	3,185	3,472	3,206	2,718	33,704
	検索回数	11,538	15,965	14,632	14,481	12,736	11,755	12,741	14,626	16,475	16,075	13,262	154,286
Journal Citation Reports Science ed.	login数	510	688	600	509	535	404	459	491	478	539	384	5,597
	検索回数	2,252	2,089	2,299	1,463	1,795	1,079	1,803	805	719	814	483	15,601
Derwent Innovations Index	login数	80	78	64	57	48	80	85	78	51	31	19	671
	検索回数	59	77	77	72	92	241	319	307	262	106	71	1,683

Web of Science (SCI)は、2001年9月からサービス開始。2002年12月から有料でサービス  
Journal Citation Reports. Science ed. は、2002年4月からサービス開始。2002年12月から有料でサービス  
Derwent Innovations Index は、2004年2月から大阪大学知的財産本部の提供により、無料でサービス開始

### 7. NICHIGAI/Web

データベース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
BOOKplus	237	194	231	173	147	120	228	182	184	155	122	122	2,095
MAGAZINEplus	1,375	1,402	1,730	1,358	921	967	1,821	1,854	1,486	1,302	933	638	15,787
計	1,612	1,596	1,961	1,531	1,068	1,087	2,049	2,036	1,670	1,457	1,055	760	17,882
CMC Academic Portalからの利用（内数）	128	163	95	37	54	70	82	82	48	44	40	47	890

「BOOKplus」「MAGAZINEplus」は、検索画面を開いた回数  
(BOOKplusの新刊情報やMAGAZINEplusの最近の雑誌目次・記事タイトルなどを見たり、DB選択画面でログアウトした場合の数も含まれる)  
2002年4月から無料でサービス開始

### 8. JSTOR (Arts & Science I Collection)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検索回数	1,368	1,374	1,350	1,284	1,123	1,008	1,561	1,236	1,202	1,046	881	797	14,230
総アクセス数	7,306	6,637	6,926	6,870	5,044	4,947	7,192	7,237	6,899	5,851	5,294	4,994	75,197

検索回数は、Searchの数、総アクセス数は、ブラウズや印刷などを含む全てのアクセス数  
2001年9月から、無料でサービス開始

## 2006年度会議関係等日誌

### ・会議関係

4月27日 定例教授会  
5月17日 学術情報ネットワーク運営・連携本部ネットワーク作業部会  
5月24日 全国共同利用情報基盤センター長会議  
5月25日 定例教授会  
6月 5日 学術情報ネットワーク運営・連携本部会議  
6月 9日 第13回サイバーメディアセンター運営委員会  
6月15日 サイバーメディアセンター広報委員会  
6月22日 定例教授会  
6月26日 学術情報ネットワーク運営・連携本部ネットワーク  
認証作業部会  
6月28日 学術情報ネットワーク運営・連携本部グリッド作業部会  
7月 7日 学術情報ネットワーク運営・連携本部ネットワーク  
認証作業部会  
7月18日 臨時教授会  
7月27日 定例教授会  
8月 3日 学術情報ネットワーク運営・連携本部情報セキュリティ  
ポリシー策定作業部会  
8月30日 学術情報ネットワーク運営・連携本部ネットワーク  
認証作業部会  
9月11日 学術情報ネットワーク運営・連携本部情報セキュリティ  
ポリシー策定作業部会  
9月21日 定例教授会  
9月21日 臨時センター長会議  
10月14日 全国共同利用情報基盤センター大型計算機利用大阪地区  
協議会総会  
10月26日 定例教授会  
11月22日 グリッドコンピューティング研究会  
11月30日 定例教授会  
12月 8日 サイバーメディアセンター広報委員会  
12月 8日 第14回サイバーメディアセンター運営委員会  
12月20日 学術情報ネットワーク運営・連携本部会議  
12月21日 定例教授会  
1月 4日 学術情報ネットワーク運営・連携本部情報セキュリティ  
ポリシー策定作業部会  
1月25日 定例教授会  
1月29日 学術情報ネットワーク運営・連携本部ネットワーク作業部会  
2月22日 定例教授会  
2月23日 臨時教授会  
3月 5日 臨時教授会  
3月22日 定例教授会

### ・大規模計算機システム利用講習会

6月13日 Nestrans  
6月19日 Marc  
6月23日 Gaussian03+Mol-Studio入門  
7月 4日 LS-DYNA  
7月 5日 Windowsライクの簡単操作でスーパーコンピュータ  
を利用する  
7月 6日 AVS画像処理入門&画像処理プログラミング  
7月12日 スーパーコンピュータ初心者入門  
7月13日 スーパーコンピュータ【ベクトル化、並列化編】  
7月14日 スーパーコンピュータ【パフォーマンス・チューニング編】  
7月24日 Patran  
9月14日 スーパーコンピュータ初心者入門  
9月19日 スーパーコンピュータ【ベクトル化、並列化編】  
9月20日 スーパーコンピュータ【パフォーマンス・チューニング編】  
9月25日 AVS画像処理入門&画像処理プログラミング

### ・CALL講習会・説明会

4月 4日・5日 1学期CALL講習会  
4月 7日 言文ガイダンス  
4月11日 CALL新生ガイダンス  
4月30日 いちよう祭  
(CALLシステム・e-Learningコースウェア(WebOCM)の見学)

### ・センター来訪者

#### (センター本館)

6月12日 JICE 3名  
11月15日 京都府亀岡高等学校 46名  
2月14日 韓国慶北大学

#### (豊中教育研究棟)

4月30日・5月1日 いちよう祭大学開放  
6月12日 JICE 3名  
8月18日 広島県立宮島工業高等学校 3名  
3月 6日 日本大学 2名

#### (CALL施設見学)

9月28日 文部科学省 3名  
10月20日 大阪府教育センター 69名  
2月16日 名古屋大学 1名  
2月27日 東北大学 1名  
3月 6日 日本大学 2名  
3月28日 近畿大学 1名

### ・学内情報教育関係・その他

4月20日 No.15 情報教育システムニュースレター発行  
6月 2日 No.16 情報教育システムニュースレター発行  
8月 2日 No.17 情報教育システムニュースレター発行  
9月29日 No.18 情報教育システムニュースレター発行  
11月27日 No.19 情報教育システムニュースレター発行  
12月27日 No.20 情報教育システムニュースレター発行  
2月 1日 No.21 情報教育システムニュースレター発行

### ・情報教育関係講習会・説明会・見学会

4月11日 新入生説明会 (ログイン体験)  
4月19日 留学生向け説明会 (23名)  
4月30日 いちよう祭情報教育システム見学会 (4名)  
4月30日 いちよう祭コンピュータグラフィックス  
入門講演会 (10名)  
5月 1日 いちよう祭情報教育システム見学会  
6月28日 Maple講習会 (10名)  
8月 3日 WebCT講習会 (7名)  
8月10日 WebCT講習会 (2名)  
8月18日 広島県立宮島工業高等学校 (3名)  
8月30日 授業担当教員向け説明会  
8月30日 WebCT講習会 (2名)  
8月31日 授業担当教員向け説明会  
8月31日 WebCT講習会 (5名)  
9月14日 WebCT講習会  
9月25日 WebCT講習会 (10名)  
9月26日 WebCT講習会 (7名)  
9月27日 留学生向け説明会 (30名)  
9月28日 WebCT講習会 (8名)  
10月18日 留学生向け説明会 (25名)  
11月 8日 WebCT講習会 (10名)  
12月15日 WebCT講習会(初級編) (9名)  
12月22日 WebCT講習会(応用編1) (7名)  
1月25日 WebCT講習会 (3名)  
1月29日 WebCT講習会 (4名)  
2月 6日 宮城高専見学 (5名)  
2月19日 WebCT講習会 (11名)  
3月 5日 授業担当教員向け説明会 (1名)  
3月 9日 授業担当教員向け説明会 (12名)  
3月 9日 WebCT講習会 (6名)  
3月19日 WebCT講習会 (2名)  
3月28日 WebCT講習会 (応用編2)  
3月29日 WebCT講習会 (入門編)

9月14日・22日・26日 2学期CALL講習会

・ **WebOCM講習会**

7月 6日

対象者：CALL授業担当教員とTA・言語文化研究科教員  
・留学生センター教員

内容：授業支援システムWebOCMのデモ

9月26日

対象者：CALL授業担当教員とTA

内容：授業支援システムWebOCMのデモ

・ **CALL関連学会・研究会・講演**

9月23日 日本ドイツ語情報処理学会開催

10月21日 e-learning教育学会開催

・ **CALL関連 その他**

5月26日 ランチトーク

6月16日 ランチトーク

7月21日 ランチトーク